令和４年４月２０日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－３

令和４年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【日吉町
まちづくり推進協議会】

●申請の概要

事業数	５事業
事業費総額	３，３６９，０００円
交付金限度額 （加算額含む）	９３１，０００円
交付金申請額 （うち加算額）	９３１，０００円 （０円）

●添付資料

- 交付申請書及び事業計画書　P1～P16
- 資料６　夢づくり地域交付金審査票　P17
- 参考写真　P18～P20
  （令和４年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）

様式第１号（第６条関係）

令和４年３月２９日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市日吉町４０９３番地の２
名称：日吉町まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　大竹　和夫　　㊞

夢づくり地域交付金交付申請書

（　通常事業　・　~~ステップアップ事業~~　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
特産品開発事業	コ	165,000
日吉町活性化事業	コ・カ	296,000
まちづくり情報発信事業	コ	260,000
青少年育成支援事業	イ・カ	210,000
「中学生と語る会」開催事業	シ	296,000
（　　）基金積立事業		
合計		1,227,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

特産品開発事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

平成２１年度より特産品開発に取り組み、椎茸の原木栽培は、毎年着実に成果が現れ「きなぁた瑞浪」へ出荷できている。また、瑞浪市農業祭等の市内のイベントにも参加し日吉町の特産品として町外へのＰＲに努めている。昨年度に続き、ふるさと納税の返礼品として登録し全国へ日吉町の特産品としてのＰＲに努める。現在のほだ木の保有数は約５，４９５本、年々ほだ木の確保が難しくなってきているが、令和４年度も６５０本のほだ木を確保し、引き続き安定した出荷を目指す。 日吉町農産物加工所（天狗の台所）を有効に活用し、乾燥しいたけだけではなく、他の加工製品（乾燥野菜・乾燥果物・粉末商品）の商品開発を充実させる。また、加工製品(乾燥野菜・乾燥果物・粉末商品）を使ったレシピを提案し、加工所の利用者を増やす。 また、不要となったほだ木の再利用の研究も引続き行う。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

椎茸収穫量　　年間　　約３５０kg 加工商品化　　年間　　約　３０kg（５５ｇ×５５０袋） 日吉町の特産品としてのＰＲに努める 加工製品(乾燥野菜、乾燥果物、粉末商品等）の商品開発に取り組む ふるさと納税返礼品　１５件

４　事業に要する経費（総事業費）

825,000　　円

５　交付金申請額

165,000　　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	きなぁた瑞浪手数料（通年）	手数料等	55,000
	加工所運営経費	委託料	25,000
５月	きなぁた瑞浪バーコード経費（通年）	手数料等	5,000
	ふるさと納税返礼品送料(通年)	通信費等	10,000
	特産品試作・開発（通年）	消耗品費	10,000
６月	椎茸ほだ木管理経費	委託料	70,000
	本伏せ	食料費	5,000
		消耗品費	120,000
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月	椎茸販売用消耗品等購入	消耗品費	50,000
	椎茸ほだ木管理経費	委託料	50,000
１月			
２月	椎茸原木の購入	消耗品費	280,000
３月	椎茸植菌作業	消耗品費	90,000
		食料費	30,000
	加工所運営経費	委託料	25,000
合計			825,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	165,000	
自主財源	160,000	
その他（　しいたけ売上　）	500,000	
合　　計	825,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
原木購入経費	原木購入	消耗品費	280,000	
		小計	280,000	
植菌作業経費	椎茸植菌	消耗品費 食料費	90,000 30,000	
		小計	120,000	
管理経費	ほだ木管理 加工所経費	委託料 委託料	120,000 50,000	
		小計	170,000	
本伏せ経費	本伏せ経費	消耗品費 食料費	120,000 5,000	
		小計	125,000	
販売経費	きなぁた瑞浪手数料 きなぁた瑞浪バーコード 販売用消耗品 ふるさと納税返礼品送料	手数料等 手数料等 消耗品費 通信費等	55,000 5,000 50,000 10,000	
		小計	120,000	
特産品開発経費	特産品試作・開発費	消耗品費	10,000	
		小計	10,000	
合　　計			825,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

日吉町活性化事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

天神窯周辺は、マレットゴルフ場・天神窯・天狗塚を三位一体とした自然観光公園化に向け、これまで以上に整備を推進し、より魅力のある体験エリアに発展させ、来訪者数の増加を図る。また、平成２８年度に建設した天神窯東屋（バーベキュー施設）とマレットゴルフ場との連携を図り自然を活かした体験エリアとして積極的にＰＲを行う。さらに、今年度行われる焼成事業（隔年）では、町民に作品作りを体験してもらうなど参加を促し、より一層の天神窯周辺エリアの活性化を図る。

日吉町夏まつりには、幅広い年齢層の町民が参加しふれあえる場となるよう充実を図る。

日吉幼児園・JA日吉支店との合同事業（にじいろファーム）でのさつまいも植付け・収穫体験を通して地域住民の交流の場とする。

日吉町は古くより主要街道である中山道が通り、天狗塚・弁天池、シデコブシ・花の木の自生地など日吉町の先祖から受け継いだ貴重な財産を次代の子どもたちが引き継いで行き、感性豊かな人間をはぐくむことを目指す。日吉小学校５年生を対象に「里山体験学習」を企画し、自然観察・森林の管理の体験を通じ、青少年の育成指導に努める。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

中山道周辺施設である天狗塚・弁財天の池の整備・天神窯東屋のＰＲを実施し、誘客を図る。

また、日吉町夏祭り及び農園での体験事業では、町民のふれあいの場となるように各地区のまちづくり推進委員や町内の各種団体との連携を図る。

日吉小学校５年生を対象に「里山体験学習」を行い、自然観察・里山体験を通じて青少年の育成指導に努める。

中山道周辺整備	参加者数	６０人
天神窯周辺整備	参加者数	１００人
日吉町夏祭り	参加者数	８００人
農園事業	参加者数	２５０人
里山体験学習	参加者数	５０人

４　事業に要する経費（総事業費）

905,000　　円

５　交付金申請額

296,000　　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	モニュメント補修	原材料費	130,000
５月	天神窯周辺整備（～11月まで）	原材料費	20,000
		消耗品費	20,000
	さつまいも苗植え	光熱水費	10,000
		消耗品費	10,000
６月	中山道環境整備（草刈）	食料費	10,000
		光熱水費	10,000
	さつまいも畑管理（通年）	光熱水費	10,000
７月	天神窯焼成作陶（～11月まで）	原材料費	400,000
	日吉町夏祭り開催	消耗品費	100,000
	日吉町夏祭りうちわ	消耗品費	40,000
８月			
９月			
１０月	輿・衣装の管理・運営	消耗品費	20,000
	姫街道ＰＲ活動	旅費	5,000
１１月	天狗塚登山道整備	原材料費	30,000
		消耗品費	10,000
		光熱水費	10,000
	里山体験学習（バス代）	使用料等	60,000
	さつまいも収穫	光熱水費	10,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			905,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	296,000	
自主財源	609,000	
その他（　　）		
合　　計	905,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
天神窯 活性化経費	天神窯焼成	原材料費	400,000	
	天神窯周辺整備	原材料費	20,000	
		消耗品費	20,000	
	モニュメント補修	原材料費	130,000	
		小計	570,000	
中山道 整備事業経費	天狗塚登山道 ・中山道環境整備	消耗品費	10,000	
		光熱水費	20,000	
		原材料費	30,000	
		食料費	10,000	
		小計	70,000	
夏祭り 事業経費	日吉町夏祭り	消耗品費	100,000	
	日吉町夏祭りうちわ購入	消耗品費	40,000	
		小計	140,000	
農園 事業経費	さつまいも畑	光熱水費	30,000	
		消耗品費	10,000	
		小計	40,000	
里山体験学習	バス代	使用料等	60,000	
		小計	60,000	
	輿及び衣装の管理	旅費	5,000	
		消耗品費	20,000	
		小計	25,000	
合　　計			905,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

まちづくり情報発信事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

町内の活動や活性化できる情報を事後報告だけではなく、どんな行事が行われるか町民が係わる活動をより多くの町内外の方々に発信していくことが課題であり目標とする。そのために「日吉町まちづくり便り」の発行とホームページを活用し、維持とメンテナンスを行う。併せて町民の方々からの情報等も発信する。
町内設置の「お知らせ看板」を利用した行事のＰＲ、「案内看板」のメンテナンスをして日吉町のＰＲに努める。
空き家が毎年増加してきているので、空き家対策委員会を設立して、空き家バンクへの登録推進を目指す。また、まちづくりが窓口となり、移住後の相談、アドバイス等を行い、区長会との連携のもと、地域住民が快適に暮らせるまちづくりを目指す。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

年６回、「日吉町まちづくり便り」をフルカラー印刷で発行し、全戸に配布する。見やすく分かりやすい紙面を目指す。
また、ホームページやＳＮＳで日吉の魅力を発信し町内外に日吉をアピール、Ｉターンｕターンなどにつなげる。行事などの告知や報告もインスタグラムなど活用して行う。

ホームページアクセス数	１日	１００人
インスタグラムフォロワー数		３００人

４　事業に要する経費（総事業費）

1,018,000　　円

５　交付金申請額

260,000　　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

７　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	広報取材 広報日吉町まちづくり便り90号発行 空き家情報提供（通年）	備品費 印刷費 消耗品費 消耗品費	40,000 33,500 10,000 30,000
６月			
７月	広報日吉町まちづくり便り91号発行	印刷費	31,300
８月			
９月	広報日吉町まちづくり便り92号発行	印刷費	31,300
１０月	日吉町ＰＲ用デザイン料	報償費	20,000
１１月	広報日吉町まちづくり便り93号発行	印刷費 消耗品費	31,300 10,000
１２月			
１月	広報日吉町まちづくり便り94号発行	印刷費	31,300
２月	案内看板修繕	工事費	660,000
３月	広報日吉町まちづくり便り95号発行 ホームページレンタルサーバー料	印刷費 使用料等	31,300 58,000
合計			1,018,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	260,000	
自主財源	758,000	
その他（　　）		
合　　計	1,018,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
まちづくり便り印刷経費	日吉町まちづくり便り発行	印刷費	190,000	
		消耗品費	20,000	
		備品費	40,000	
		小計	250,000	
ホームページ維持管理経費	ホームページ維持費	使用料等	58,000	
	ＰＲ用デザイン	報償費	20,000	
		小計	78,000	
案内看板	案内看板修繕	工事費	660,000	
		小計	660,000	
空き家対策	空き家情報	消耗品費	30,000	
		小計	30,000	
合　　計			1,018,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

青少年育成支援事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

将来のまちづくりの担い手である青少年の活動支援を行う。コロナ禍の中ではあるが、中山道往来や木かげ教室などの集う場を提供すると共に、地域長寿会の協力を得て町民の花壇づくりによる環境整備事業を実施する。 日吉小コミュニティ・スクールの新たな取り組みが始まり、日吉町挨拶運動を実施し、いつでもどこでも子どもも大人も気持ちの良い挨拶を交わす町を目指す。また、小学生からあいさつに関する標語の募集を行い、のぼり旗を作製し、町内に設置する。日吉町民が教職員とともに子どもの育成に関わるようにするために、入りやすい学校、児童とのふれあいのある学校づくりに協力する。青色回転灯防犯パトロール活動の中で「下校時のバス待ち児童見守り」を行い、児童とのふれあいの機会を設ける。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

次のとおり三部会に分け事業を展開する。 ※教育部会 ・ふるさとの歴史、文化を学ぶ「中山道往来」への参加 ・日吉町挨拶運動、ハザードマップをテーマとして「子どもサミット」を開催する ※青少年部会 ・夏休み恒例の木かげ教室、町民スキー教室、公民館で遊ぼう、百人一首大会の開催 ・町内一斉缶拾い、地域長寿会との花壇づくりを通じ地域の環境美化を推進する。 ※民生部会 ・青色回転灯防犯パトロールを実施する。　　参加者数　１００名（合計数）

４　事業に要する経費（総事業費）

325,000　　円

５　交付金申請額

210,000　　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	町民あいさつ運動の実施（通年） 防犯パトロールの実施（通年）	消耗品費 通信費等	5,000 5,000
５月	中山道往来実行委員会		
６月	花壇づくりによる環境美化 町民あいさつ運動のぼり旗設置 中山道往来実行委員会	消耗品費 消耗品費	60,000 90,000
７月	中山道往来実行委員会		
８月	木かげ教室の開催 公民館で遊ぼうの開催	消耗品費 消耗品費	20,000 5,000
９月	中山道往来実行委員会		
１０月	花壇づくりによる環境美化 中山道往来実行委員会	消耗品費	60,000
１１月	中山道往来への参加	印刷費 消耗品費 食料費	15,000 20,000 15,000
１２月	町内一斉缶拾い	消耗品費	10,000
１月	第36回日吉町民スキー教室の開催 百人一首大会の開催	使用料等 消耗品費	15,000 5,000
２月			
３月			
合計			325,000

8　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	210,000	
自主財源	115,000	
その他（　　）		
合　　計	325,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
教育部会 事業経費	中山道往来への参加	印刷費	15,000	
		消耗品費	20,000	
		食料費	15,000	
	町民あいさつ運動 のぼり旗購入	消耗品費	90,000	
		小計	140,000	
青少年部会 事業経費	木かげ教室の開催	消耗品費	20,000	
	花壇苗配布	消耗品費	120,000	
	町民スキー教室の開催	使用料等	15,000	
	町民一斉缶拾い	消耗品費	10,000	
	公民館で遊ぼう 百人一首大会等の開催	消耗品費	10,000	
		小計	175,000	
民生部会 事業経費	青パト実施	消耗品費	5,000	
		通信費等	5,000	
		小計	10,000	
合　　計			325,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

「中学生と語る会」開催事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

地域と子どもたちが地域交流することができる場というものが少なくなっている中、地域と関われる機会を増やし、地域について考えてもらえる場を提供する。瑞浪北中学校にて、土岐地区、明世地区、釜戸地区、大湫地区の各まちづくり団体と共同で地域活動について学生と話し合いをする場として「中学生と語る会」を開催する。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

瑞浪北中学校の生徒と、地元住民あわせて50人の参加を目指す。

４　事業に要する経費（総事業費）

296,000　　円

５　交付金申請額

296,000　　円

（内、交付金加算額　296,000円）

６　合同で実施する地区

土岐・明世・釜戸・大湫地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	開催のための企画検討会議	食料費 消耗品費 通信費等	2,000 3,000 3,000
６月			
７月	開催のための企画検討会議	食料費 通信費等	2,000 3,000
８月	中学生と語る会事前参加	原材料費 印刷費	20,000 10,000
９月	開催のための企画検討会議	食料費 通信費等	2,000 3,000
１０月	各地区との全体会議	食料費 通信費等	4,000 3,000
１１月	中学生と語る会開催	食料費 消耗品費 保険料 賄材料費 使用料等 光熱水費	10,000 30,000 10,000 30,000 120,000 30,000
１２月			
１月	報告会議	食料費 通信費等	2,000 3,000
２月	次年度企画会議	消耗品費 通信費等	3,000 3,000
３月			
合計			296,000

8　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	296,000	
自主財源	0	
その他（　　）		
合　　計	296,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
中学生と語る会開催経費	企画検討等会議の開催	食料費	12,000	
		消耗品費	6,000	
		通信費等	18,000	
	語る会事前参加者	原材料費	20,000	
		印刷費	10,000	
	まちづくり委員参加者給水	食料費	10,000	
	参加生徒への食事・菓子	消耗品費	30,000	
		保険料	10,000	
		賄材料費	30,000	
	バス借上げ料	使用料等	120,000	
		光熱水費	30,000	
	小計		296,000	
合　　計			296,000	

資料6

令和4年4月20日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

夢づくり地域交付金審査票

（　日吉地区　）

事業番号及び事業名		必須評価項目（該当しない場合、補助金の対象とならない項目）					その他の評価項目（補助事業として望ましいものであるかを判断する項目）					備考欄（指示、意見等）
		(1)規則第1条の2関係	(2)規則第3条第2項関係									
		ア防災・防犯　イ青少年育成 ウ子育て支援　エ健康づくり オ高齢者等の福祉 カ環境美化　キ男女共同参画 ク歴史・文化資源の保存 ケまちづくり組織の強化 コ地域振興に関する事業 サ人口減少対策・定住促進に関する事業 シ他のまちづくり推進組織と合同で行う事業 ス若者又は学校と協働で行う事業	① 市の実施する事業と重複しないこと。	② 宗教・政治活動に関するものでないこと。	③ 区長会と連携が取られているものであること。	④ 施設の維持管理にかかるものではないこと。	⑤ 成果目標が設定されていること。	⑥ まちづくり組織の強化につながるものであること。	⑦ 地域独自の課題認識に基づいたものであること。	⑧ 成果目標と予算の配分が適正であること。	⑨ 既存の事業でないこと又は新たな視点によるものであること。	・適切な成果目標であるか？ ・事業手法で工夫が必要な点はあるか？ ・交付金の使途は適正であるか？ ・実施にあたっての条件や助言　など
1	特産品開発事業	コ	○	○	○	○	○	○	○	○		・椎茸を使用した商品開発に努め、特産品として椎茸の一層の普及に努めていただきたい。 ・椎茸以外の特産品開発についても、地域内外協力者の力をえ得ながら行うなど、工夫いただきたい。
2	日吉町活性化事業	コ、カ	○	○	○	○	○	○	○	○		・日吉町の観光エリアを有効に活用し、訪れる人が地域の枠を超えて交流できるようにしていっていただきたい。
3	まちづくり情報発信事業	コ	○	○	○	○	○		○	○		・まちづくり便り、ホームページの一層の充実を図り、まちづくり活動の一層のPRに努めていただきたい。 ・アンケートを実施するなど、効果検証に努めていただきたい。
4	青少年育成支援事業	イ、カ	○	○	○	○	○		○	○		・次世代を担う心豊かでたくましい青少年の育成に期待します。 ・コミュニティスクールの取組みとしての地域と若者のかかわりに期待します。
5	中学生と語る会開催事業	シ	○	○	○	○		○	○	○		・地域と子どもの交流はコミュニティスクールの一環とも考えれます。大いにまちづくり推進組織と中学生の交流を深めてもらいたい。

夢づくり地域交付金事業の様子

（日吉地区）

※ 写真は、令和４年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

①　特産品開発事業

ほだ木管理	特産品開発
	

②　日吉町活性化事業

にじいろファーム収穫	里山体験
	

③　情報発信事業

インスタグラム	まちづくり便り
	

④　青少年育成事業

中山道往来	花苗配布
	